

公安委員会定例会議(第26回)の開催状況

第1 日 時 令和4年10月26日(水)

午後1時30分 ～ 午後4時10分

第2 出席者 五葉委員長、曾我部委員、佐伯委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 曾我部委員説示

本日は、「職場の改善」について話します。

仕事を進めていく上で問題を起こさないようにと様々な標語がありますが、その中に「3H」と「3K」があります。「3H」とは、「はじめて・変更・久しぶり」のことです。例えば、初めてする作業や久々にやる作業について、それらを何気なくやってしまうとミスが起こり、そこから事故や怪我といった災害につながる 경우가多くあります。このような観点を踏まえ、これら失敗を未然に防止するために掲げられたものです。「3K」とは、「気づき・考え・行動」のことで、物事の始まりは全て「気づき」から始まり、気づいて考えるだけに止まらずすぐに行動に移し、問題解決に当たることの大切さを表したものです。

これら標語のほかにも「5現主義」があります。「5現主義」とは、「現場」「現物」「現実」「原理」「原則」のことで、机上の空論では何も生まれず、現場で実際に現物を見ることがや、原理原則を知ることが重要であるという理念です。

職場を改善していく過程には様々な問題が発生します。その際、原理原則を大切にしなければならないということは言わずもがなですが、それに縛られるのではなく、あらゆる角度から見て判明した気づきを踏まえてバランスよく物事を進めることが大切だと思います。

警察においても、「3H」「3K」「5現主義」を参考にしながら、職場の改善に取り組んでいただきたいと思います。

2 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議の会議録

総務室から、令和4年第25回公安委員会定例会議の会議録について伺いがあり了承した。

(2) 個人情報開示請求にかかる部分開示

総務室から、個人情報開示請求にかかる部分開示について伺いがあり

了承した。

(3) 公安委員会宛て苦情申出の受理

総務室から、公安委員会宛て苦情申出の受理について伺いがあり了承した。

(4) 公安委員会宛て苦情申出書に対する回答

総務室から、公安委員会宛て苦情申出書に対する回答について伺いがあり了承した。

(5) 愛媛県道路交通規則の一部改正

交通部から、愛媛県道路交通規則の一部改正について伺いがあり了承した。

(6) 運転免許の行政処分に係る意見の聴取・聴聞

交通部から、運転免許の行政処分に係る意見の聴取及び聴聞結果について報告があり、審議の結果8件の行政処分の決定について伺いがあり了承した。

3 報告事項

(1) 令和4年9月定例県議会の開催結果

総務室長から、令和4年9月定例県議会の開催結果について報告があった。

委員から、「警察職員による交通事故を1件でも減らすよう、引き続き、創意工夫を凝らした各種教養等に取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「警察と学校との相互連携を図り、自転車用ヘルメットの着用促進に向けた広報啓発等に取り組むなど、学生による自転車事故の減少に努めていただきたい」との発言があった。

委員から、「今後ますます増加が見込まれるサイバー犯罪に迅速的確に対応できるよう、専門的知識を備えた人材育成に取り組んでいただきたい」との発言があった。

(2) あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との包括連携協定の締結

警務部長から、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との包括連携協定の締結について報告があった。

委員から、「協定を締結することで相乗効果が期待される。引き続き、分野の違う関係機関等との連携を図り、地域の安全・安心の実現に努めていただきたい」との発言があった。

(3) 杉良太郎特別防犯対策監の警察本部への訪問予定

生活安全部長から、杉良太郎特別防犯対策監の警察本部への訪問予定について報告があった。

委員から、「特殊詐欺被害の絶無に向け、引き続き知恵を絞り、広報啓発活動に取り組んでいただきたい」との発言があった。

(4) 公契約関係競売入札妨害事件被疑者の逮捕

刑事部長から、公契約関係競売入札妨害事件被疑者の逮捕について報告があった。

委員から、「被疑者を逮捕できたことは地道な捜査を積み重ねた成果である。引き続き、事件の全容解明に向けて捜査を進めていただきたい」との発言があった。

(5) 特殊詐欺（架空料金請求）幫助事件被疑者の逮捕

刑事部長から、特殊詐欺（架空料金請求）幫助事件被疑者の逮捕について報告があった。

委員から、「本件被疑者に止まることなく、上位被疑者への突上げなど、事件の全容解明に向けた捜査に取り組んでいただきたい」との発言があった。

委員から、「地域住民に向けた『だまされた振り作戦』の広報啓発に取り組んでいただきたい」との発言があった。

(6) 第52回全国白バイ安全運転競技大会の結果

交通部長から、第52回全国白バイ安全運転競技大会の結果について報告があった。

委員から、「しっかり訓練した成果がこのような良い結果として表れたものとする。是非、選手等に労いの言葉を掛けていただきたい」との発言があった。

委員から、「素晴らしい結果である。今後も選手一人一人が本来業務と訓練を両立させることができるよう、職場環境にも配慮していただきたい」との発言があった。

委員から、「引き続き、コロナ感染対策に配慮しながら、各種訓練に取り組んでいただきたい」との発言があった。

(7) 死亡ひき逃げ事件等の検挙

交通部長から、死亡ひき逃げ事件等の検挙について報告があった。

委員から、「悲惨な交通事故を起こした被疑者を早期に検挙できたことは地域の安全安心につながる」との発言があった。

委員から、「横断歩道を歩行者が渡ろうとする際は、運転手に横断歩道手前での減速義務や停止義務があること、歩行者も横断歩道や信号機のある交差点が近くにあるところでは、その横断歩道等を横断しなければならないことなどについて、地域住民に浸透するような広報活動に取り組んでいただきたい」との発言があった。

(8) 監察案件に関する報告

警務部から、監察案件について報告があった。

(9) 令和4年度全国剣道・柔道大会の結果

警務部から、令和4年度全国剣道・柔道大会の結果について報告があった。

4 報告事項

- (1) 刑事部長から、10月20日に発生した松山市北久米町における強盗未遂事件の概要について報告があった。
- (2) 刑事部長から、11月20日投開票の愛媛県知事選及び松山市長選に向け、選挙違反取締本部を設置したことについて報告があった。
- (3) 交通部長から、10月30日開催予定のサイクリングしまなみ2022に伴う交通規制等の概要について報告があった。
- (4) 本部長から、「委員説示のとおり、原理原則を大切にしつつ、状況に応じて物事を自ら考え正しく判断できる職員の育成に向け、教養を徹底してまいりたい」「全国白バイ大会や全国剣道柔道大会で好成績を残したことについて、私も大変嬉しく思っている。引き続き、警察術科の活性化にも配意した業務運営に取り組んでいきたい」「本日、殉職警察職員・警察協力殉難者慰霊祭が開催された。殉職警察職員と警察協力殉難者を合わせて65柱の尊い犠牲があって、今の愛媛県の安全安心が保たれている。そのことを忘れることなく、引き続き安全安心な愛媛県の実現に取り組んでいきたい」との発言があった。

以 上